

from the world

世界の国から

ザンビア共和国

Republic of Zambia



フランシス・チコンデ氏

ザンビア開発庁 投資促進官

Mr. Francis C. Chikonde

Zambia Development Agency (ZDA)

- 首都 ルサカ
- 面積 約75万2千平方キロメートル (日本の約2倍)
- 人口 1454万人 (2013年 世銀)
- 政体 共和制
- 元首 ガイ・スコット暫定大統領
- 言語 英語
- 通貨 ザンビア・クワチャ



産業の多角化を目指す

成長著しい南部アフリカのハブ

南部アフリカに位置するザンビアは、南部アフリカ開発共同体 (SADC) 諸国8カ国と国境を接する内陸国です。首都ルサカ市の標高は1,300mで、年間を通じて温暖な気候に恵まれています。今年独立50周年を迎えますが、独立以来、治安は極めて安定しており、紛争も無い民主的な国です。

経済も非常に好調で、過去10年間の経済成長率は6~8%で推移しています。ザンビアは、SADC及び東南部アフリカ市場共同体 (COMESA) の加盟国であり、南部アフリカのハブ的な機能を果たせる戦略的な位置にあります。また、多くの製品が米国及びEU諸国と無関税で貿易されており、これらを含めると市場規模はさらに大きくなります。

今回は2回目の来日ですが、滞在中は既にザンビアでビジネスを展開している企業や、ザンビアでのビジネスに関心を持つ企業と面談し、日本企業のザンビアへの関心の高さを実感しました。特に製造業、IT関連、農業、物流、鉱業関

連の企業から大きな反響が寄せられました。

高い開発ポテンシャル

ザンビア経済を支えているのは、銅を中心とする鉱業ですが、未開発の地域もまだ多く残されており、銅の他にも石炭、エメラルド等の資源が豊富です。また、政府は鉱業のみに頼らない産業・経済の多角化を目指しており、農業、漁業、畜産業、製造業、観光業、建設業、情報通信技術の分野にも力を入れています。特に農業は、豊富な水と温暖な気候を活かして付加価値の高い農産物を生産したり、麦、雑穀、大豆、ソルガム、野菜の生産などの大規模農業を促進したいと考えています。

観光業も有望な分野です。最大の観光スポットであるヴィクトリアの滝の他にも、数多くの国立公園や野生動物保護区を擁し、サファリキャンプも楽しめます。カフエ国立公園やサウス・ルアンガ国立公園では、ロッジ建設のプロジェクトが進行中です。

インフラ整備をはじめとする投資環境の整備も着々と進んでいます。2011年に、8,000キロの道路を建設する計画が発表され、現在急ピッチで工事が進められています。ザンビア国内の複合的経済特区地域に進出した海外企業には、5



ヴィクトリアの滝 (写真提供: 日本国際救急救助技術支援会)

年間の免税措置を設けたり、利益の100%を本国送金可能とするなど、投資しやすい環境の整備にも積極的に取り組んでいます。このような状況を受け、今年の世界銀行が発表している「ビジネスの環境ランキング」で、189カ国中83位にランクアップしました。

日本企業への期待

今後日本企業には、高い技術力を生かした製造業、医薬品等の分野への進出を期待しています。日本企業は長期的な視点をもって持続可能なビジネスを展開するため、ザンビアでも高く評価されています。特に、技術移転を通じて現地の人々のスキルアップにつながることで他の海外企業のビジネスモデルと違うため、これらの面でも大いに期待しています。英語が公用語ですので、コミュニケーションも容易です。是非ザンビアでのビジネスを通してザンビアの良きパートナーになって頂きたいと思いません。



首都のルサカ市内 (写真提供: 日本国際救急救助技術支援会)